

## 公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和6年2月14日

施設名	デイ・サービスセンター「こぶし」	所管課	健康福祉課
-----	------------------	-----	-------

## 1 施設の概要

指定管理者名	社会福祉法人黒潮町社会福祉協議会 会長 矢野 博幸	指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日
施設所在地	高知県幡多郡黒潮町入野2017番地1		
事業内容	<p>利用者である要介護者・要支援者の意思を及び人格を尊重して、常に利用者の立場にたったサービスの提供に努める。利用者がその有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう、必要な日常生活上の世話及び機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びに利用者の家族の身体的、精神的負担の軽減を図る。</p> <p>(1)地域密着型通所介護・通所型サービス (2)サービス提供(日常生活上の援助、健康状態の確認、送迎サービス、機能訓練サービス、入浴サービス、食事サービス、相談・助言等に関すること)</p>		
施設内容	<p>○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など</p> <p>面積:310.927㎡ 対象者:要介護認定で要介護1～5で黒潮町の介護保険被保険者、要支援の認定を受けている方 定員:9名 基本料金:介護報酬の告示上の額 営業日:月曜日～金曜日(国民の祝日、12月29日～1月3日を除く) 営業時間:午前8時30分～午後5時15分 サービス提供時間:午前9時30分～午後4時</p>		
職員体制	常勤職員: 4人 非常勤職員: 4人 合計: 8人		

職員数は令和5年4月1日現在

## 2 収支の状況

単位:千円

		令和2年度(決算)	令和3年度(決算)	令和4年度(決算)
収入	介護保険事業収入	16,952	18,534	15,652
	助成金等収入	719	10	13
	雑収入	85	84	104
	収入計 (a)	17,756	18,628	15,769
支出	人件費	14,648	15,760	16,140
	事業費	4,694	4,251	3,291
	事務費	1,523	1,703	1,747
	支出計 (b)	20,865	21,714	21,178
収支差額 (a)－(b)		△ 3,109	△ 3,086	△ 5,409
その他の収入(c)		6,300	1,936	1,235
その他の支出(d)		295	2,064	294
(B)収支差額 (c)－(d)		6,005	△ 128	941
(C)収支差額計(A)+(B)		2,896	△ 3,214	△ 4,468

前期末支払資金残高	△ 5,972	△ 3,076	△ 6,290
当期末支払資金残高	△ 3,076	△ 6,290	△ 10,758

### 3 利用状況

	令和3年度(実績)	令和4年度(実績)	令和5年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	実30人	実28人	実29人
②利用者意見等の反映	○ 利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等) 実施なし		
	○ 利用者意見等を踏まえた対策 利用者の担当ケアマネジャーと連携して、サービス担当者会議で利用者や家族の意見等を確認し、ケアプランに沿った適切なサービスの提供に努めている。		
	○ その他		
③その他特記事項	町の委託により通所型短期集中サービス(C型)を実施している。		

### 4 令和4年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	介護保険法に則り適正な管理運営を行っています。
②利用者サービスの維持向上	運営方針に則り、利用者の担当ケアマネジャーと連携し、サービス担当者会議で、利用者や家族の意見等を確認し、ケアプランに沿ったサービスを提供しています。
③利用実績	要支援者の利用は増加しましたが、要介護者の利用が微減となりました。令和3年度に定員を1名増としましたが、入院や短期入所等で利用回数が少ない方がいたこともあり、利用人数は若干減少しています。
④収支の状況	要支援者の増加と要介護者の減少により事業収入が減少しています。黒潮町社会福祉協議会が母体のため事業の継続は可能です。
総合評価	C 介護保険法や運営方針に則って事業を実施しており、適正な管理が行われています。介護報酬単価が決まっているため、収入増が難しいところですが、通所介護事業所としての役割も大きく、住民にとって必要な介護サービス事業を実施しています。介護保険法に則り適正な管理運営を行っていますが、利用人数の増加に努めるなど収支の改善及び事業の継続に向けた努力が必要な状況です。

#### 【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
- B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
- C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの